

- 46・ 1度目 熱意が伝った。  
官川和久 次(つぎ)の劇でもすばらしい演技みたい。  
三輪陽仁 はい
- 47・劇団員 4度目 ビキニの水爆は聞いたことがあったが、幡多の高校生が調査していたのは知らなかった。2度とこのような悲劇がおこらないように願う。心にひびく舞台でした。ずっと続けて下さい。
- 48・劇団員 毎回
- 49・友人・知人 3度目
- 50・チラシ 1度目 水爆実験の悲惨さを再認識しました。核のない世界になって欲しい。
- 51・劇団員 多数 ビキニ事件の事実を広く知ることができるストーリー。  
調査での学びを通し、高校生が仲間と共に成長する姿を演じている若者の成長と重ねてみました。観客席にも若い人が多く希望を感じた。
- 52・ 1度目 歴史で起こったことを劇にすることでたくさんの人に見てもらえ知ってもらえる機会になって、すばらしい。  
西村晴希
- 53・晴希 1度目 今の人たちに伝えるべきことを高校生たちが思いをこめており、考えさせる劇でした。  
今後の活躍に期待しています。
- 54・友人 7度目 とても難しい題材を学生目線のストーリー仕立てであったことがとてもよかった。文字で見るより、こういう演劇で見る方が、ずっと心に残っていいですね。
- 55・知人 2度目 当時の高校生たちの活動や、被爆された方々の思いを知ることができ良かったです。この活動をもっと多くの方々に知ってほしい。

高 知 新 聞  
2024年(令和6年)12月1日(日曜日)

## ビキニ事件調査の劇上演

### 高知市 高校生らの活動描く

米国による太平洋マーシャル諸島での水爆実験で県内の漁船を含む約千隻が被災した「ビキニ事件」を題材にした演劇「ビキニの海からの証」が30日、高知市高須の県立美術館ホールで上演された。昼間の公演には約350人が来場し、同市の



心を揺さぶる熱演に大勢の観客から拍手が送られた(高知市の県立美術館ホール)

劇団「the・創」の団員らが見せる迫真の演技に大きな拍手を送った。同劇団代表の西森良子さん(75)が脚本・演出を手がけ、約40年前に平和学習サークル「幡多高校生ゼミナール」の教員と生徒が、被ばくした船員に聞き取り調査し、事件の実相に迫る様子を描いた。

学生たちの熱意で、事件について口を閉ざしてきた被ばく船員が証言を始める場面など、当時の光景が丁寧に再現され、観賞した幡多ゼミOBの小川裕代さん(52)「高知市は「当時のことがよみがえり、感慨深かった。お芝居を通して自分たちの活動に価値があったと感じることができた」と感極まった様子で話した。

また、以前から事件に興味を持っていたという同市の60代女性は「高校生が続けてきた活動が、国全体を動かす大きな力となったんだと知ることができた」と感嘆していた。

(荒尾清美)